

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公表番号】特表2005-502579(P2005-502579A)  
 【公表日】平成17年1月27日(2005.1.27)  
 【年通号数】公開・登録公報2005-004  
 【出願番号】特願2002-549247(P2002-549247)  
 【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 31/11  
 A 2 3 L 1/30  
 A 6 1 P 3/10  
 A 6 1 P 9/00  
 A 6 1 P 17/00  
 A 6 1 P 19/02  
 A 6 1 P 29/00  
 A 6 1 P 35/00  
 A 6 1 P 37/04  
 A 6 1 P 43/00  
 G 0 1 N 33/15  
 G 0 1 N 33/50

【F I】

A 6 1 K 31/11  
 A 2 3 L 1/30 Z  
 A 6 1 P 3/10  
 A 6 1 P 9/00  
 A 6 1 P 17/00  
 A 6 1 P 19/02  
 A 6 1 P 29/00 1 0 1  
 A 6 1 P 35/00  
 A 6 1 P 37/04  
 A 6 1 P 43/00 1 0 5  
 G 0 1 N 33/15 Z  
 G 0 1 N 33/50 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成15年8月22日(2003.8.22)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

内皮細胞の増殖を阻害するための方法であって、該方法は、増殖阻害量のゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグを該細胞に送達する工程を包含する、方法。

【請求項2】

組織における血管新生を阻害する方法であって、該方法は、抗血管新生量のゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグを該組織に送達する工程を

包含する、方法。

【請求項 3】

主要な器官における血管新生を阻害する方法であって、該方法は、抗血管新生量の（ - ）ゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグを該組織に送達する工程を包含する、方法。

【請求項 4】

前記主要な器官が、心臓、脾臓および筋肉からなる群より選択される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

腎臓の細胞または組織における血管新生を阻害する方法であって、該方法は、抗血管新生量の（ + ）ゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグを該組織に送達する工程を包含する、方法。

【請求項 6】

宿主における病理学的新生血管形成に関連する障害を処置する方法であって、該方法は、増殖阻害量のゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグの治療有効量を被験体に投与する工程を包含する、方法。

【請求項 7】

被験体の主要な器官における病理学的新生血管形成に関連する障害を処置する方法であって、該方法は、治療有効量の（ - ）ゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグを該被験体に投与する工程を包含する、方法。

【請求項 8】

被験体の腎臓における病理学的新生血管形成に関連する障害を処置する方法であって、該方法は、治療有効量の（ + ）ゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグを該被験体に投与する工程を包含する、方法。

【請求項 9】

被験体の全体的な健康または健康状態を改善するための方法であって、該方法は、有効量のゴシポールを該被験体に投与する工程を包含する、方法。

【請求項 10】

前記ゴシポールが、（ + ）ゴシポール、（ - ）ゴシポールおよびこれらのラセミ化合物からなる群より選択される、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 11】

前記ゴシポールの誘導体が、酢酸ゴシポールである、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

新生血管形成または内皮細胞増殖を阻害するための治療剤についてスクリーニングするための方法であって、該方法は、以下：

- a . 該薬剤を、適切な細胞サンプルまたは組織サンプルと接触させる工程；
- b . 該適切な細胞サンプルまたは組織サンプルの別個のサンプルを、治療有効量のゴシポールまたはその薬学的に受容可能な誘導体、塩もしくはプロドラッグと接触させる工程；  
ならびに
- c . 工程（ a ）のサンプルの増殖を、工程（ b ）のサンプルの増殖と比較する工程であって、工程（ b ）のサンプルと同じかまたは類似の程度まで増殖を阻害する工程（ a ）の任意の薬剤が、新生血管形成または内皮細胞増殖を阻害するための治療剤である、工程、を包含する、方法。